



第5回 HALS 研究会グループミーティング

HALS Group Meeting

「明日の HALS を考える」

■一般演題

■ディベート『本当の低侵襲とは?』

■特別講演『医療機器で日本を救う』 大村昭人先生 / 帝京大学医学部名誉教授・元医学部長

2014年 **10月18日(土)**

15:00-18:30 懇親会 19:00-21:00

会場 東京女子医科大学 臨床講堂

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

会費 1,000 円



詳細はホームページで

HALS 研究会 <http://www.tokai.ac.jp/oncs-hp/hals-rg/group.htm>

15:00~15:05 代表世話人挨拶 代表世話人/東京女子医科大学第二外科 亀岡信悟

15:05~15:10 開会の挨拶 当番世話人幹事/帝京大学医学部附属溝口病院泌尿器科 石坂和博

一般演題1

15:10~15:52 各発表時間5分+質疑応答2分 ※時間厳守でお願い申し上げます。

司会:東京山手メディカルセンター大腸肛門病センター 山名哲郎

1 HALS を用いて摘出し得たS状結腸異物の1例

東京山手メディカルセンター大腸肛門病センター 仕垣幸太郎

2 胃 GIST/HALS 胃全摘後の局所再発に HALS 腫瘍摘出術を施行した1例

日本大学病院消化器外科 萩原 謙

3 直腸の切離・吻合におけるHALSの有用性

東京山手メディカルセンター大腸肛門病センター 西尾梨沙

4 当科における HALS 大腸癌手術成績 ~導入1年間43例の検討~

青森県立中央病院がん診療センター外科 西川晋右

5 大腸手術に対する HALS -当院での現状報告-

愛生会山科病院外科 関 啓太郎

6 当院における大腸 HALS の臨床成績: 開腹手術と比較して

東海大学医学部付属病院外科 田島隆行

一般演題2

15:55~16:37 各発表時間5分+質疑応答2分 ※時間厳守でお願い申し上げます。

司会:日本大学病院消化器外科 松田 年

7 UC に合併した colitic cancer に対する HALS 大腸全摘、J型回腸囊肛門吻合の手術経験

青森県立中央病院がん診療センター外科 鈴木大和

8 大腸無力症に対する HALS 結腸全摘術

東京山手メディカルセンター大腸肛門病センター 森本幸治

9 クロウン病に対する HALS の位置づけ -LAC 困難な症例に HALS は有用である-

東京女子医科大学第二外科 廣澤知一郎

10 HALS 膀胱全摘術における左手の使い方

帝京大学医学部附属溝口病院泌尿器科 永淵富夫

11 Hand Assisted Thoracoscopic Surgery (HATS)

帝京大学医学部附属溝口病院外科 藤野昇三

12 5指-多関節のヒューマノイドロボットハンドによる次世代型 HALS の試み

東海大学医学部付属八王子病院外科 向井正哉

16:40~16:50 休憩

ディベート「本当の低侵襲とは？」

16:50～17:20 ※時間厳守でお願い申し上げます。

司会:東京女子医科大学第二外科 板橋道朗

本当の低侵襲とは？患者の QOL を考慮した低侵襲手術について討論していただき、アンサーパッドを用いてオーディエンスの皆様と一緒に考えます。

ディスカッサー^(50音順): 石坂和博 (帝京大学医学部附属溝口病院泌尿器科)
閑 啓太郎 (愛生会山科病院外科)
萩原 謙 (日本大学病院消化器外科)
山名哲郎 (東京山手メディカルセンター大腸肛門病センター)

17:20～17:30 休憩

特別講演

17:30～18:30

司会:帝京大学医学部附属溝口病院泌尿器科 石坂和博

「医療機器で日本を救う」

演者:帝京大学医学部名誉教授・元医学部長 大村昭人

18:30～18:35 閉会の挨拶 東京山手メディカルセンター大腸肛門病センター 山名哲郎
(第6回 HALS グループミーティング当番世話人幹事)

18:35～19:00 懇親会会場へ移動

19:00～21:00 懇親会 乾杯挨拶/東海大学医学部附属八王子病院外科 向井正哉

★ミーティング参加費は当日受付で現金にてお支払いください。懇親会の参加費は無料です。

●受付は 14:00 から開始予定です。

●14:00～15:00 の間でシステムチェックを行います。受付後、ご発表予定の演者の皆様は、PC またはメディアをお持ちの上、順次演台前にお越しください。

●抄録集はご発表の先生方以外、当日の配布となります。